

# 令和2年度学内版GP 公募要領

## 1. 目的

学内の教育の質の向上につながる教育取組の中から、特に優れた取組を支援する。ただし、研究助成を目的とはしない。

## 2. 募集するプログラム

『第三期中期目標・中期計画』の重点項目である次のいずれか（もしくは両方）に該当する、本学を元気にする教育プログラムを対象とする。同一趣旨の取組は4年（過去に採択された取組を含め4回）を限度とする。

- 「受講生の主体的学修を促す教育実践」
- 「受講生の達成感（＝自己効力感等）を上げる教育実践」

※今回は ICT を使った取組を重点的に募集する。

※学部・大学院の別は問わない。

※組織的取組・個人の取組の別は問わない。

なお、組織的取組は、学部や学科、専攻等の単位での取組を対象とする。

※研究が主となる取組は対象としない。

※過去に採択された取組と「同一趣旨の取組」であるかどうかは、高等教育研究センターが判断する。

## 3. 申請書作成に当たっての注意事項

- (1) 様式「令和2年度学内版 GP 申請書」により作成すること。
- (2) 「取組内容」欄、「取組の概略図」欄にある解説（赤字・青字）については、記入の際は削除すること。
- (3) 申請書は、内容・概略図を含めて全体を4ページ以内（厳守）で作成すること。
- (4) 申請書は日本語もしくは英語で書くこと。

## 4. 採択件数

10件程度。

## 5. 申請書の提出期限及び提出先

提出期限…令和2年1月8日（水） ※厳守

提出先…学務部学務課教務グループ 学内版 GP 担当

提出方法…電子メールにて ([campus-gp99@shinshu-u.ac.jp](mailto:campus-gp99@shinshu-u.ac.jp)) に提出すること。

※メールの件名は、「【学内版 GP】〇〇学部（※取組部局名）」とすること。

※申請書のファイル名は「【〇〇学部（※取組部局名）】取組申請者名」とすること。

## 6. 選定方法

申請のあった取組について書類選考を行い、書類選考を通過した取組を対象としてヒアリング審査（詳細は別紙ヒアリング審査実施要領参照）を行った上で、選考会議により選定する。なお、書類選考結果並びにヒアリング審査実施については、取組責任者宛に通知する。

※過去3年間に採択された取組を基としている場合には、発展性を明確にすること。ヒアリング審査の際には、過去の採択取組からどのように発展するかについて質問することがある。

## 7. 評価員

学長、理事（教務担当）、並びに各学部及び全学教育機構から選出された者2名ずつの計20名。

（各学部及び全学教育機構から選出される者のうち1名は、可能な限り部局のFD責任者の方。）

なお、応募者が評価者になることは不可。

## 8. 選定結果の通知

取組部局長及び取組責任者宛に通知する。

## 9. 問い合わせ先

学務部学務課教務グループ 学内版 GP 担当

内線電話：811-7165 / メールアドレス：campus-gp99@shinshu-u.ac.jp

## 10. その他

- (1) 採択された取組が複数年度にわたる場合であっても単年度予算の配分となるため、その取り組みの継続を希望する場合は、各部局の事業計画への組み入れを検討すること。
- (2) 1人の教員が複数の取組の責任者となることは不可。（取組担当者として複数の取組に参加することは可）
- (3) 公募の案内は高等教育研究センターのウェブサイト (<http://www.shinshu-u.ac.jp/institution/rche/>) にも掲載する。
- (4) 採択された取組には、1件につき 500,000 円（※2019 年度の配分額）程度の予算措置を行う。  
※配分された予算は年度内に使い切ること。  
※学内版 GP の予算は現段階では未確定のため、実際の配分額は変更することがある。  
※申請者の希望で配分額を半額の 250,000 円にすることも可能。その場合、申請書でその旨を明記すること。
- (5) 採択結果は高等教育研究センターのウェブサイトにて公表する。
- (6) 採択された取組には、計画終了時（令和2年度末）に報告書の提出を求める。報告書は高等教育研究センターのウェブサイトにて公表する。
- (7) 採択された取組の担当者には、FD 等の機会において、取組についての発表を求める場合がある。また、高等教育研究センターのニューズレター（季刊）への寄稿を依頼する。なお、採択された取組については、その年度の部局事業計画のヒアリングで話題になることが予想される。

### 《参考：採択までの流れ》

